

<プログラム(1日目)>

平成 24 年 11 月 2 日(金)

12:30~ 開場・受付開始

13:00~ 開会の辞 名誉大会長:佐々木英機(名誉会員)

**13:05~13:25 認定医申請口演 座長:大川周治(明海大)
田中譲治(千葉県開業)**

1. それぞれの支台歯の負担能力に対応させるために各種形態の磁性アタッチメントを応用した全顎的補綴症例

○神原 亮

愛知学院大学歯学部有床義歯学講座

13:25~13:55 一般口演 1 座長:中村好徳(愛知学院大)

2. Ni フリー磁気シールド材料の開発

○高田雄京¹, 高橋正敏¹, 菊地 亮², 菊地聖史¹

¹東北大学大学院歯学研究科歯科生体材料学分野

²NEOMAX エンジニアリング株式会社

3. MRI 金属アーチファクトの評価法についての理論的検討

○笹木洋平¹, 芥川正武², 木内陽介²

¹徳島大学大学院先端技術科学教育部

²徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部

13:55~14:40 一般口演 2 座長:會田英紀(北海道医療大)

4. 前歯部噛みしめ時におけるインプラント支台オーバーデンチャーに対する支持組織の三次元有限要素解析

○山中大輔¹, 大山哲生^{1,2}, 中林晋也^{1,2}, 田所里美¹, 内田天童¹, 渋谷哲勇¹,
安田裕康¹, 藤本俊樹¹, 石上友彦^{1,2}

¹日本大学歯学部歯科補綴学第Ⅱ講座

²日本大学歯学部総合歯学研究所臨床研究部門

5. インプラントオーバーデンチャー用緩圧型アタッチメントの維持力と被圧変位性

○小澤大輔¹, 鈴木恭典², 長田秀和¹, 河野健太郎¹, 大久保 力廣¹

¹鶴見大学歯学部有床義歯補綴学講座

²鶴見大学歯学部口腔顎顔面インプラント科

6. インプラント用キーパーの開発

—繰り返し荷重によるねじの緩みに関する実験的検討—

○永井秀典¹, 岩井孝充¹, 中村好徳¹, 熊野弘一¹, 庄司和伸¹, 松村晋也¹,

野村紀代彦¹, 村上 弘², 高田雄京³, 田中貴信

¹愛知学院大学歯学部有床義歯学講座

²愛知学院大学歯学部口腔インプラント科

³東北大学大学院歯学研究科歯科生体材料学分野

14:45~15:30

一般口演3

座長: 大久保力廣 (鶴見大)

7. 各種アタッチメントの維持力測定にクロスヘッドスピードが及ぼす影響

○小川 泰¹, 梅川義忠^{1,2}, 石上友彦^{1,2}, 永井栄一^{1,2}, 大谷賢二^{1,2}, 長谷川みかげ¹,
塩野目尚¹, 須田賢司¹

¹日本大学歯学部歯科補綴学第Ⅱ講座

²日本大学歯学部総合歯学研究所臨床研究部門

8. 歯冠外磁性アタッチメントにおける力学的検討 —第2報 弾塑性解析の導入—

○音田亜矢子¹, 増田達彦¹, 大野芳弘¹, 白石浩一¹, 小木曾太郎¹, 吉原健太郎¹,
田中 孝², 岡田通夫², 中村好徳¹, 河合達志³, 田中貴信

¹愛知学院大学歯学部有床義歯学講座

²愛知学院大学歯学部附属病院歯科技工部

³愛知学院大学歯学部歯科理工学講座

9. 簡易型磁性アタッチメント吸引力測定装置の開発

○庄司和伸¹, 中村好徳¹, 神原 亮¹, 岩井孝充¹, 林 建佑¹, 金野弘靖¹,
岡本樹一郎¹, 高田雄京², 田中貴信¹

¹愛知学院大学歯学部有床義歯学講座

²東北大学大学院歯学研究科歯科生体材料学分野

15:30~16:15 一般口演4

座長：大山哲生（日本大）

10. 即時義歯の応用により下顎位を保持した後に磁性アタッチメント義歯に移行した1症例
○曾根峰世, 奥津史子, 草野寿之, 松川高明, 豊田有美子, 根来理沙, 頼近 繁,
岡本和彦, 大川周治

明海大学歯学部機能保存回復学講座歯科補綴学分野

11. 広範囲な顎裂が残存した多数歯欠損患者に磁性アタッチメント支台のインプラントオーバーデンチャーを適応した1症例

○中田秀美¹, 黒田真司², 立川敬子¹, 春日井昇平^{1,2}

¹東京医科歯科大学歯学部附属病院回復系診療科インプラント外来

²東京医科歯科大学医歯学総合研究科インプラント・口腔再生医学分野

12. 磁性アタッチメントを歯冠内・歯冠外アタッチメントとして用いた長期経過症例について
○後藤崇晴, 石田雄一, 永尾 寛, 市川哲雄

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部口腔顎顔面補綴学分野

16:20~16:50 ISO対策委員会報告

ISO 対策委員会報告 –ISO/TC106 パリ会議–

高田雄京（東北大学生体材料学分野 准教授）

16:50~17:50 教育シンポジウム 座長：秀島雅之（東京医科歯科大）

磁性アタッチメントで困ったら：診療ガイドラインを踏まえて

1. 磁性アタッチメントの適用は、どのような点に有効か？
鱒見進一（九州歯科大学顎口腔欠損再構築学分野 教授）
2. 磁性アタッチメントの失敗と対策
石上友彦（日本大学歯学部歯科補綴学第Ⅱ講座 教授）

17:55~18:25 日本歯科医学会会長との懇談会（3階 第一会議室）

19:00~ 懇親会（ザ・グランドパレス徳島）

<プログラム(2日目)>

平成 24 年 11 月 3 日(土)

8 : 30 ~ 開場・受付開始

9 : 00 ~ 9 : 30 総会

9 : 30 ~ 10 : 30 特別講演・市民公開講座 座長：大川周治(明海大)

天文学最前線ー私たちは宇宙をどこまで知ることができるかー
観山正見(広島大学特任教授, 前国立天文台台長)

10 : 35 ~ 11 : 15 一般口演5 座長：越野 寿(北海道医療大)

13. 磁性アタッチメントの診療ガイドライン策定ー策定の経緯とデルファイ法調査ー

○秀島雅之¹, 市川哲雄¹, 越野 寿¹, 星合和基¹, 田中譲治¹, 尾澤昌吾¹,
鈴木恭典¹, 梅川義忠¹, 石上友彦¹, 永尾 寛², 曾根峰世², 河野 舞²,
長谷川みかげ²和田淳一郎², 西山 暁²

¹日本磁気歯科学会医療委員会

²医療委員会特命委員

14. マグネットを義歯に付着する際は、加圧状態の方が無圧よりも経過がよいか？

ーデルファイ法による調査ー

○永尾 寛¹, 後藤崇晴¹, 石田雄一¹, 市川哲雄^{1,2}, 秀島雅之², 越野 寿²,
星合和基², 梅川義忠²

¹徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 口腔顎顔面補綴学分野

²日本磁気歯科学会医療委員会

15. インプラントオーバーデンチャーに磁性アタッチメントの使用は有効か？

ー文献的考察とデルファイ法による調査ー

○尾澤昌悟^{1,2}, 星合和基^{1,2}, 宮前 真³, 田中貴信¹, 田中譲治², 鈴木恭典²,
秀島雅之²

¹愛知学院大学歯学部有床義歯学講座

²日本磁気歯科学会医療委員会

³愛知学院大学歯学部高齢者歯科学講座

11:15～12:45 昼休み

11:45～12:45 ランチョンセミナー 座長:茶川正武(徳島大)

磁気歯科の原点から未来へ:開発秘話

1. 徳島における磁気歯科研究の始動
木内陽介 (徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部 顧問)
2. 蝶々は毛虫のお母さん
田中貴信
(愛知学院大学歯学部長, 大学院歯学研究科長 有床義歯学講座 主任教授)

12:45～14:05 委員会シンポジウム 座長:市川哲雄(徳島大)

歯科における磁気用途の将来

1. MR画像に対する歯科材料の磁性の影響
誉田栄一
(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部歯科放射線学分野 教授)
2. 磁場の骨芽細胞への影響について
尾澤昌悟 (愛知学院大学歯学部有床義歯学講座 准教授)
3. 口腔顎顔面領域における磁気計測技術の応用
重本修伺
(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部咬合管理学分野 助教)

14:05～ 閉会の辞 次期大会長:越野 寿(北海道医療大)